

災害時の情報伝達

吉岡町LINE公式アカウント

町では、「LINE(ライン)」による町政情報などの情報発信を行っています。皆さんの友だち申請をお待ちしています。



- (1) 左記の二次元コードを読み取り、LINEアプリを開きます。
 - (2) 「追加」ボタンをタップしてください。
- ※発信する内容は「よしおかほっとメール」とは異なります

よしおかほっとメール

本メール配信サービスは、登録した携帯電話やスマートフォン、パソコンのメールアドレスへ、メッセージを送信するサービスです。登録時に受信したい内容を選択することができます。気象情報の警報、地震情報(震度3以上)、火災情報などが24時間自動配信されます。

携帯電話・スマートフォンでの登録方法

- (1) **t-yoshioka@sg-p.jp** へ空メールを送信してください。
なお、二次元コードの読み取りができる携帯電話やスマートフォンをお持ちの方は、下の二次元コードを読み取ると便利です。

 - 件名や本文は空白で送信してください。
 - メール受信制限をしている方は、「sg-m.jp」からのメールを受信できるように設定してください。
- (2) 「仮登録受付完了」メールが届きますので、本登録用URLに接続してください。
- (3) 本登録画面にて利用規約をご確認いただき、同意の上登録してください。
- (4) 「本登録完了」メールが届き、登録完了となります。

パソコンからの登録方法

- (1) **https://plus.sugumail.com/usr/yoshioka/home** にアクセスし、「パソコンからの登録はこちら」をクリックして登録画面へ進んでください。
- (2) 利用規約をご確認いただき、同意の上、メールアドレスを登録してください。
- (3) 「本登録完了」メールが届き、登録完了となります。

緊急速報メール

緊急速報メール(エリアメール)とは携帯電話やスマートフォン向けの災害情報伝達手段で、吉岡町内に滞在する、緊急速報メール受信機能を持つ携帯電話やスマートフォンに情報を一斉に配信するシステムです。

◆情報を集めましょう◆

▼群馬テレビ

①リモコンのdボタンを押す
②「市町村情報」を選択する



災害情報が確認できます

▼かわみるぐんま

群馬県内の河川水位、雨量、ダム、ライブカメラの情報や、予測雨量情報など



▼群馬県水位雨量情報システム

群馬県内の雨量・水位・ダム情報など



▼気象庁

防災情報、天気、キキクル(危険度分布)、大雨・台風、地震・火山情報など

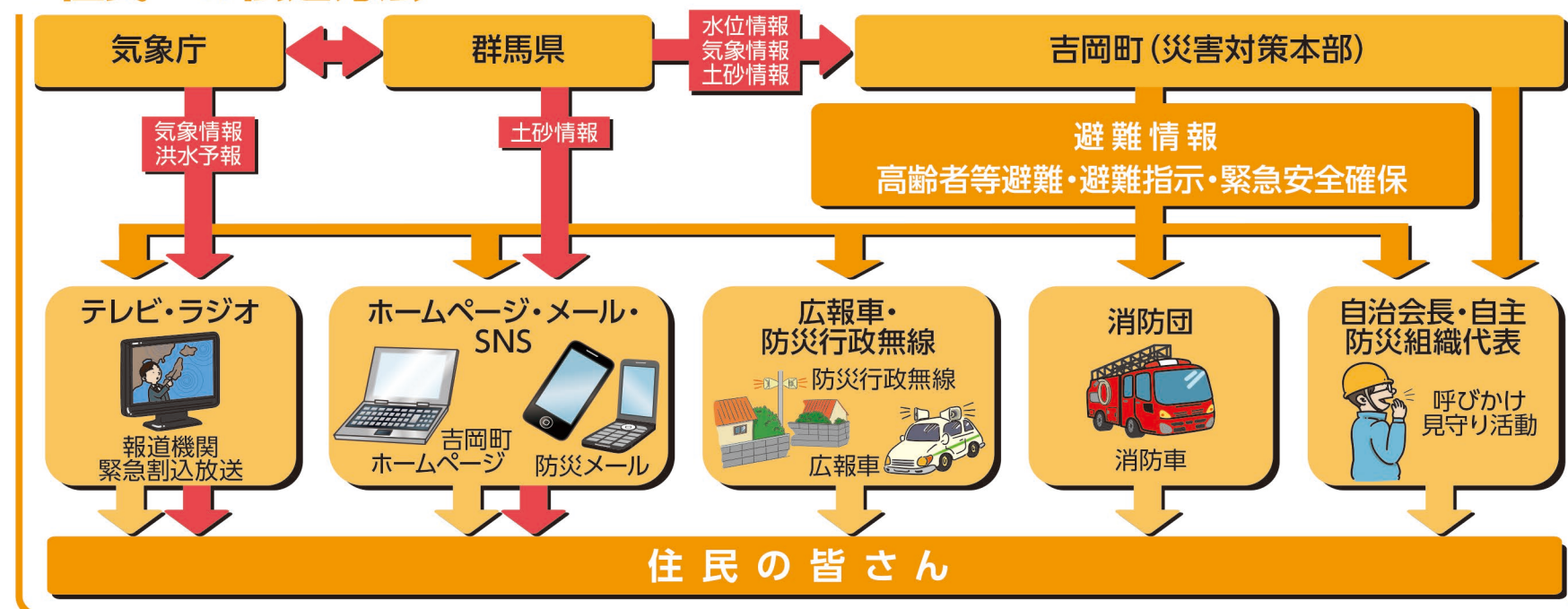


▼川の防災情報

カメラ画像、河川の観測水位、水位予測など



▼住民への伝達方法



※防災行政無線については、戸別受信機の貸し出しがあります。詳しくは総務課(0279-54-3111)までお問い合わせください。

はじめに

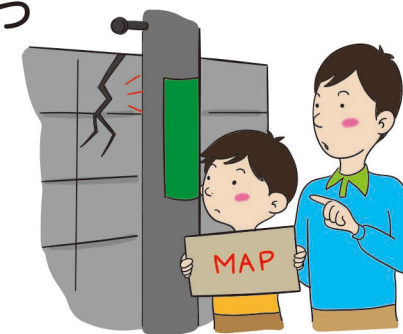
本書は、いつ起こるかもしれないさまざまな災害に対し、事前に備えることを目的として作成しました。予測不可能な災害の被害を最小限にとどめるため、日ごろから内容に目を通し理解を深めていきましょう。また、本書の特徴として、災害時に持ち運びができるように冊子型としています。ヒモなどでつるし身近に置き、緊急時に持ち出してご活用ください。

もくじ

5段階の警戒レベル	1	地震対策	24
避難行動判定フロー	2	風水害対策	25・26
マイ・タイムライン	3	土砂災害対策	27
避難について	4	火災対策	28
ハザードマップの見方	5	雪害対策	29
避難所一覧	6	地域ぐるみで防災に取り組もう	30
全体図	7・8	自宅にとどまった場合の備え	31
詳細図1~6	9~20	非常時持出品・備蓄品	32
ため池ハザードマップ	21・22	わが家の「緊急・救急情報」防災メモ	裏表紙
揺れやすさマップ	23		

ハザードマップの活用方法について

- ① 住んでいる場所と予想される危険箇所を地図上で確認しましょう
- ② 避難所・避難場所を確認しましょう
- ③ 避難経路を考えてみましょう
- ④ 家族や周辺住民と情報を共有しましょう



家族みんなで防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。いざというときにあわてず行動できるよう、本書を活用いただき、家族で普段から話し合っておきましょう。

- ☐ 家の中で一番安全な場所
- ☐ 家族一人ひとりの役割分担(安否確認、非常時持出品・備蓄品のチェック)
- ☐ 避難所・避難場所、避難経路(自宅と避難所・避難場所を確認)
- ☐ 自宅付近の災害リスク、危険箇所の確認
- ☐ 災害が起こったときの身の守り方
- ☐ 家族が離ればなれだったときの連絡手段、集合場所
- ☐ 要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦など)のサポートと避難方法

